

「鳥取市安全で安心なまちづくり基本計画（素案）」 にご意見をお寄せください！

鳥取市からの
お知らせ

平成27年10月発行②

「鳥取市安全で安心なまちづくり基本計画」とは

平成18年1月に施行した「鳥取市安全で安心なまちづくり推進条例」に基づき、本市における安全で安心なまちづくりを総合的かつ計画的に推進するための基本方針等について定めるものです。

平成18年6月に現行の基本計画を策定し、平成18年度から27年度までの10年間の計画期間として施策を推進するとともに、平成18年度から5年ごとに「鳥取市安全で安心なまちづくり実施計画」を策定し、具体的な取り組みを計画的、効率的に進めてきました。

現在、平成28年度から37年度までの10年間の計画期間とする、新たな「鳥取市安全で安心なまちづくり基本計画」の策定作業を進めています。

鳥取市安全で安心なまちづくり基本計画（素案）

1 基本的な考え方

これまでの基本方針を継続し、次の4点を基本方針とします。

- ①自らを守る意識の高揚
- ②連携体制・情報共有の推進
- ③協働による地域防犯活動の推進
- ④犯罪防止に重点を置いた都市環境整備

2 施策の体系

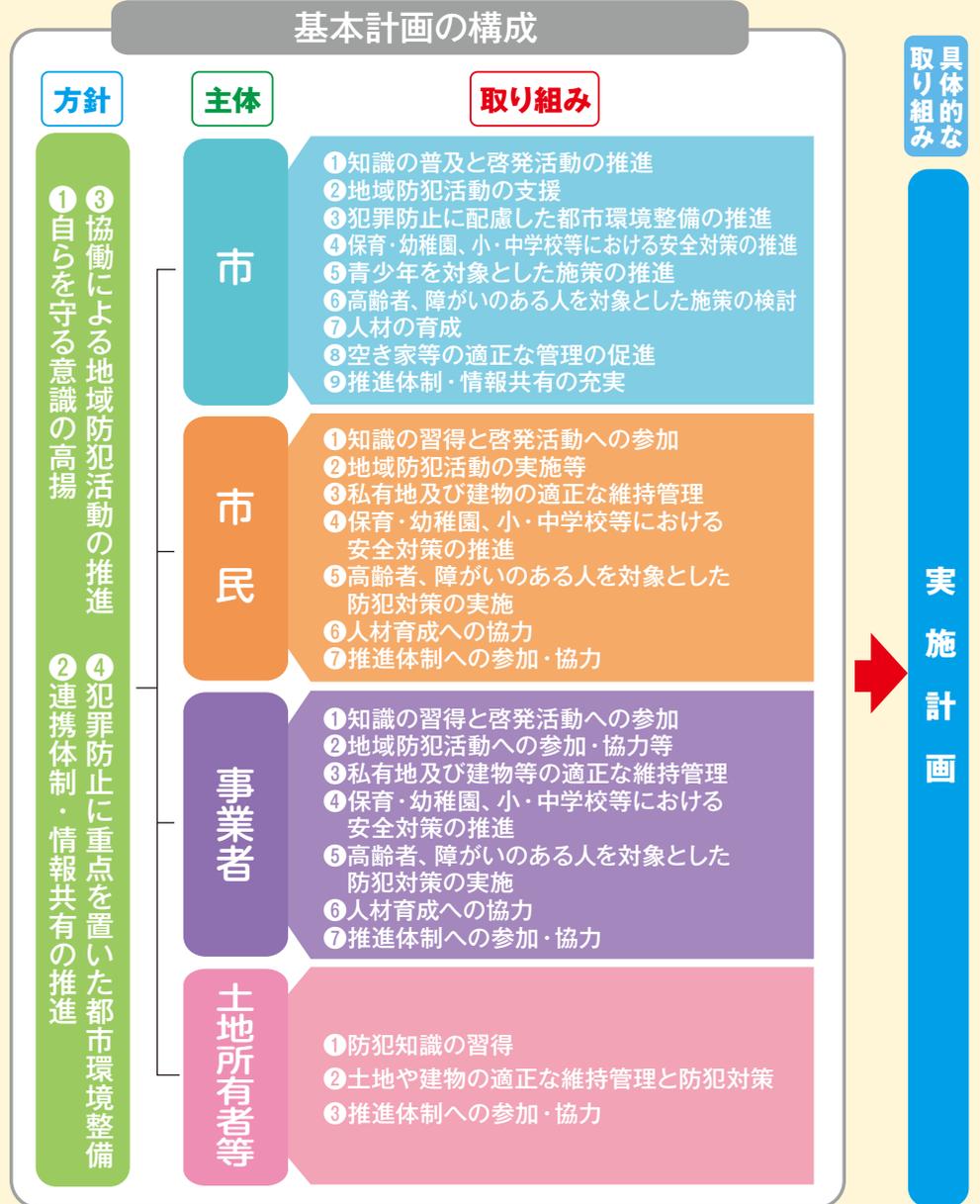
これまでと同様に市、市民、事業者、土地所有者等のそれぞれの役割について整理します。

- ①市の取り組み
- ②市民の取り組み
- ③事業者の取り組み
- ④土地所有者等の取り組み

3 見直しのポイント

- ①学校の安全教育にスマートフォン等の適正利用について追加
スマートフォン等の利用に起因する、青少年の犯罪被害の増加を踏まえ、市の取り組みに追加します。
- ②高齢者を狙った特殊詐欺について追加
近年の特殊詐欺被害の増加を踏まえ、市、市民、事業者の取り組みに追加します。
- ③空き家等の適正な管理の促進について追加
空家等対策の推進に関する特別措置法の施行などを踏まえ、市、市民、事業者、土地所有者等の取り組みに追加します。
- ④防犯カメラの整備検討について追加
インターネットアンケートなどを踏まえ、市の取り組みに追加します。

基本計画の構成



自主防犯活動や講習会の様子
(未広防犯会)



鳥取砂丘光のアートフェア2015

2015 2016
テーマ：青きジオの世界 10/31-1/3 17:00-21:00

砂の美術館でこの冬、イルミネーションイベント開催！
2,000,000個のクラッシュグラスが光輝く、圧巻のロマンチック空間。
今まで体感したことのない、全く新しい光のアート空間をお楽しみください。



第8期展示は平成28年1月3日(日)まで
テーマ 砂で世界旅行・ドイツ編～中世の面影とおとぎの国を訪ねて～
料金 一般600円(500円) 小中高生300円(200円)
※()内は20名以上の団体料金
開館 9:00～20:00(最終入館19:30)
※光のアートフェア開催期間中は開館時間を21:00まで延長します。

問い合わせ先 鳥取砂丘砂の美術館
☎ 0857-20-2231 〆 0857-20-2232
http://www.sand-museum.jp/